

2015年1月13日 全4頁

## 【統計情報】暮らしが見えるグラフ24 (2015年1月号)

データバンク課

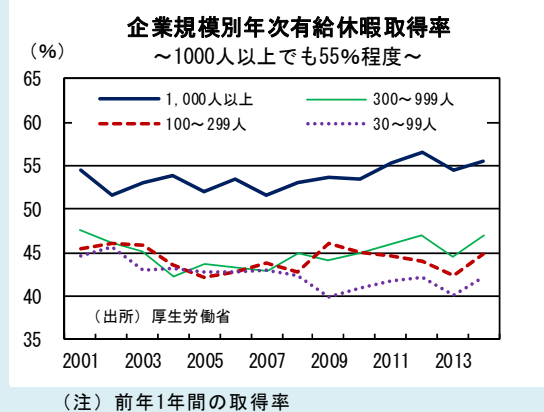
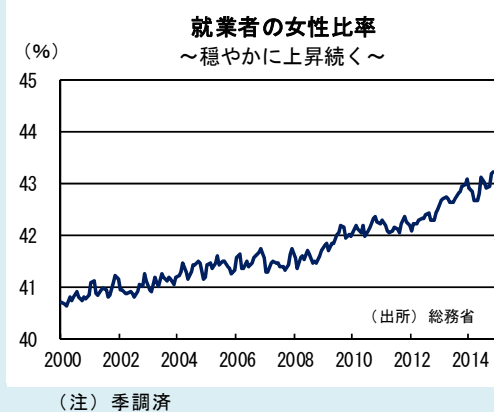
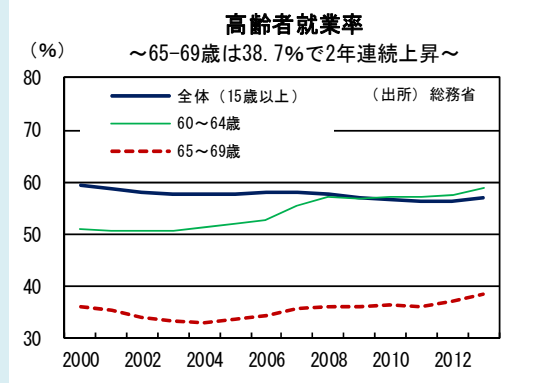
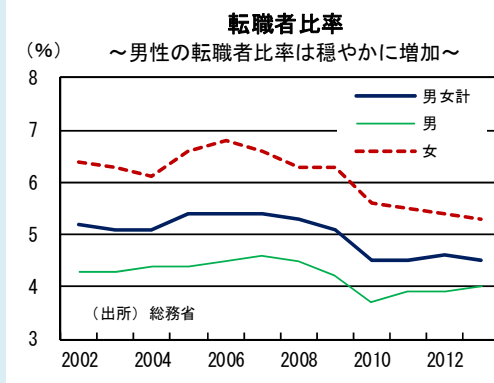
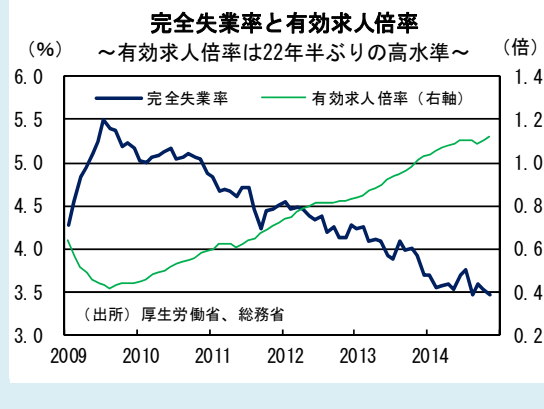
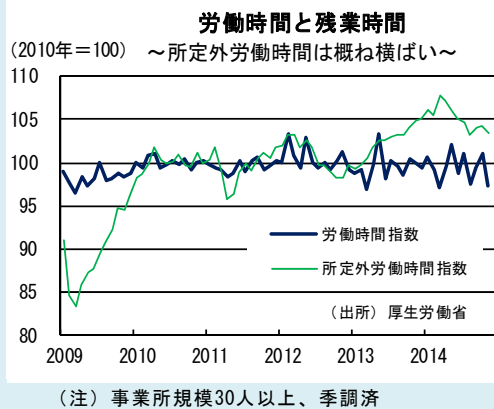
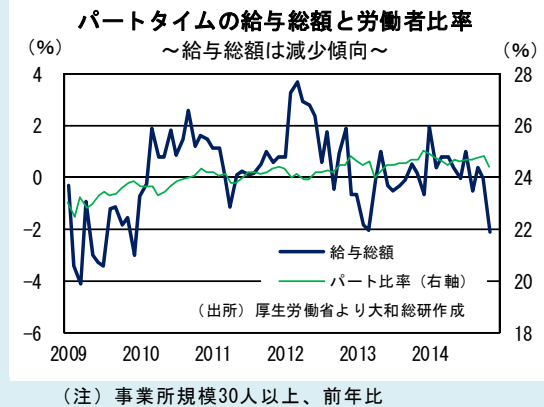
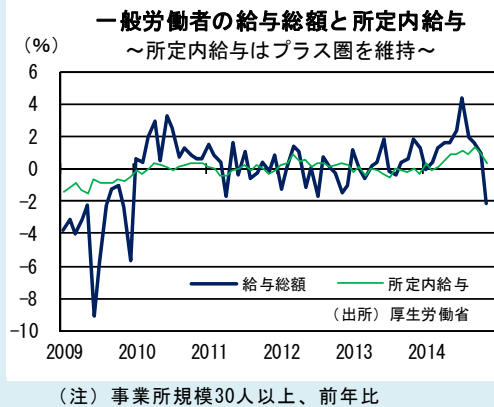
### [目次]

- I. 仕事のこと
  1. 一般労働者の給与総額と所定内給与
  2. パートタイムの給与総額と労働者比率
  3. 労働時間と残業時間
  4. 完全失業率と有効求人倍率
  5. 転職者比率
  6. 高齢者就業率
  7. 就業者の女性比率
  8. 企業規模別年次有給休暇取得率
- II. 家庭のこと
  1. 実質消費支出
  2. 消費者物価指数
  3. 光熱費総額と電気代
  4. 教育関係費・医療費
  5. 首都圏マンション販売
  6. 新車販売台数
  7. 金融資産保有状況
  8. 世帯主の年齢階級別負債現在高の推移
- III. 社会のこと
  1. 暮らし向きDIと現在の景況感DI
  2. 第一子出産年齢別百分率と合計特殊出生率
  3. 保育所待機児童数と低年齢児の比率
  4. 要介護及び要支援認定者の割合
  5. 在留外国人数
  6. 子どもがいる現役世帯の貧困率
  7. 空き家数と空き家率
  8. 情報通信端末とインターネット人口の普及率

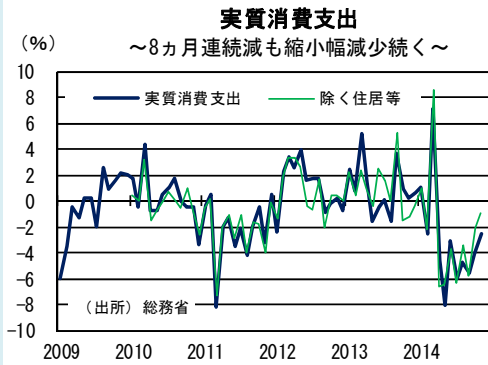
当資料は1月9日までの公表データで作成しています。

\* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの関連データ集も公開しております。ご活用頂ければ幸いです。  
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datar-sc-s.html>

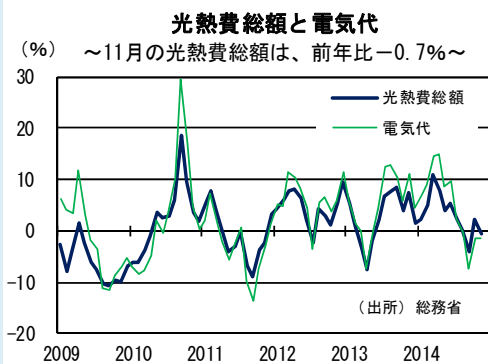
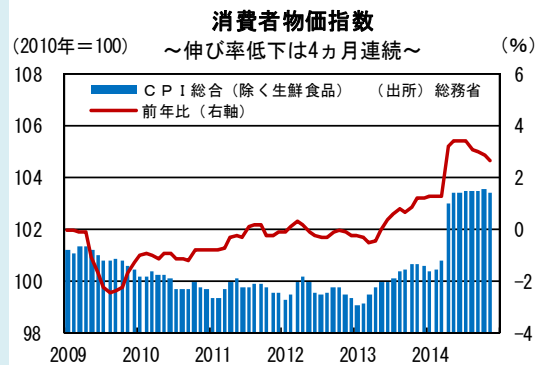
## I. 仕事のこと



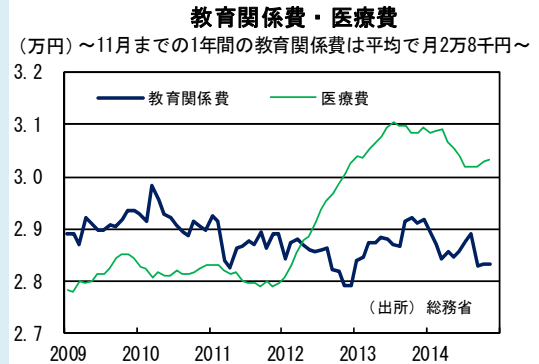
## II. 家庭のこと



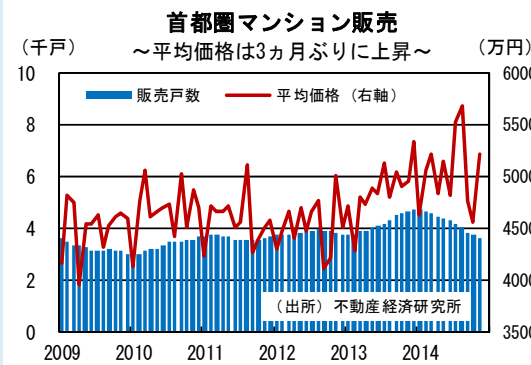
(注) 前年比



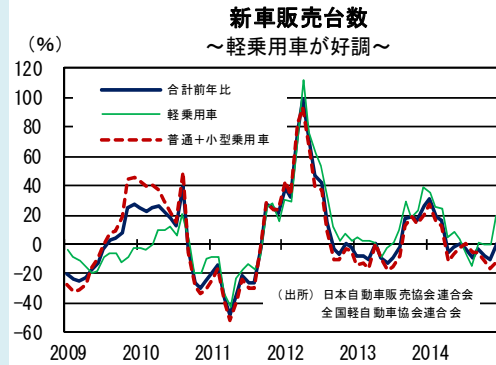
(注) 二人以上世帯一世帯当たり、前年比



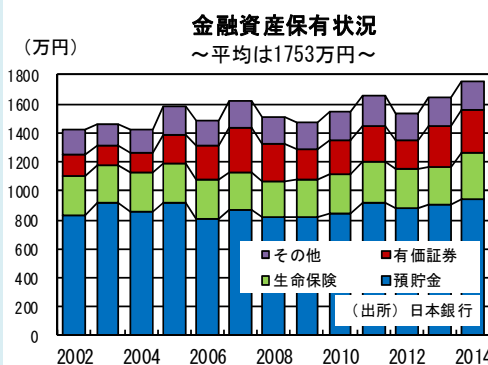
(注) 勤労者一世帯当たり（農林漁家世帯を除く）  
月額、医療費は健康保険料を含む、12ヵ月移動平均



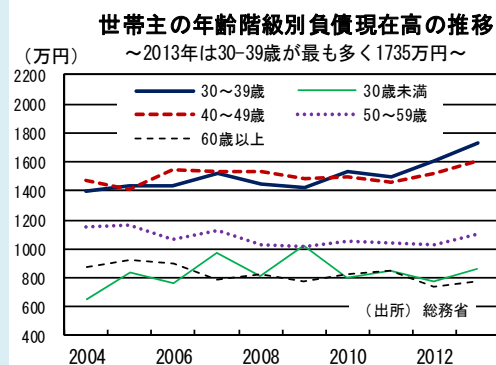
(注) 販売戸数は12ヵ月平均、新規物件



(注) 前年比、乗用車ベース



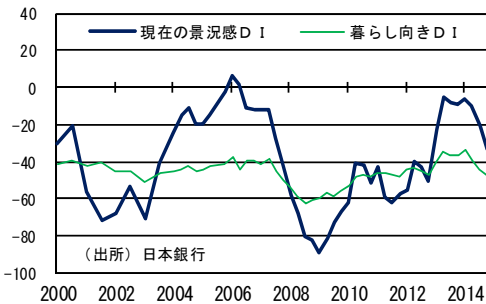
(注) 金融資産保有世帯で二人以上の世帯



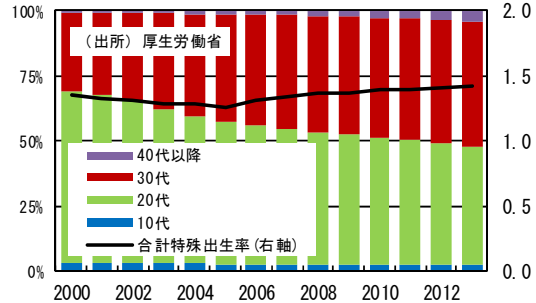
(注) 二人以上世帯で負債保有世帯

Ⅲ. 社会のこと

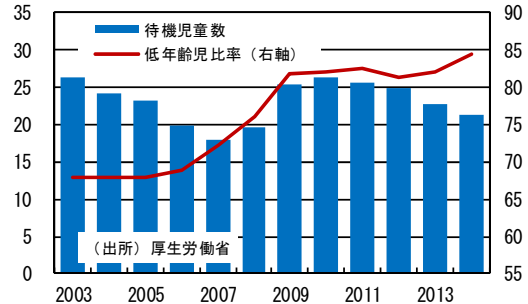
**暮らし向きDIと現在の景況感DI**  
 (%ポイント) ~2014年4Q、両DIとも3期連続で悪化~



**第一子出産年齢別百分率と合計特殊出生率**  
 ~2012年から50%以上が30歳以降に第一子を出産~

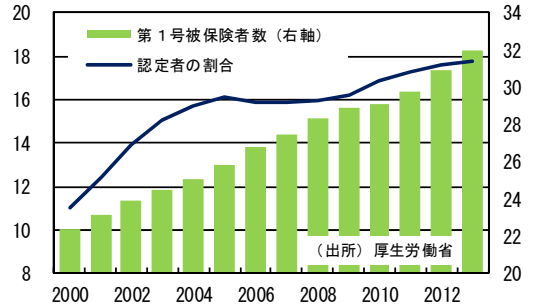


**保育所待機児童数と低年齢児の比率**  
 ~低年齢児(0~2歳児)が84.5%を占める~



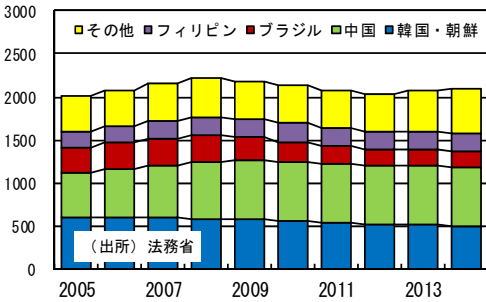
(注) 各年4月現在

**要介護及び要支援認定者の割合**  
 ~2013年度は17.8%で前年比+0.2ポイント~ (百万人)



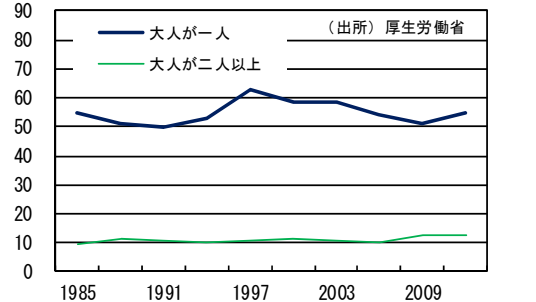
(注) 第1号被保険者(65歳以上)を対象、横軸は年度  
 2013年度は暫定値

**在留外国人数**  
 ~トータルでは穏やかに増加~



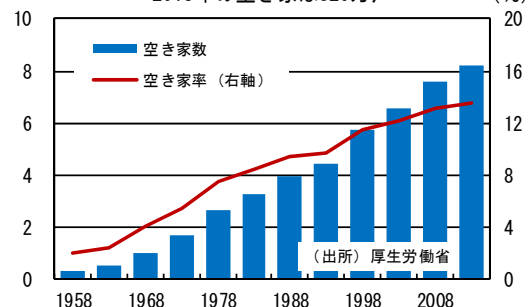
(注) 2011年以前は登録外国人数  
 中国には台湾・香港・マカオを含む、2014年は6月末時点

**子どもがいる現役世帯の貧困率**  
 ~大人が一人世帯では50%を超える~

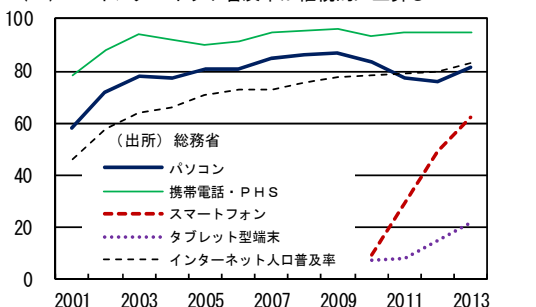


(注) 貧困率とは、等価可処分所得の中央値の半分の額に満たない世帯員の割合

**空き家数と空き家率**  
 ~2013年の空き家は820万戸~



**情報通信端末とインターネット人口の普及率**  
 ~インターネット普及率が継続的に上昇し82.8%へ~



(注) インターネット人口は個人普及率、その他は世帯普及率